

未来にはばたけ 希望の九小



4月

令和4年4月6日（水）

府中市立府中第九小学校

校長 生井 信太郎

今年度もよろしく願っています

校長 生井 信太郎

やわらかな日差しが届き、希望に満ちた春を迎えました。保護者、地域の皆様におかれましては、益々ご健勝にお過ごしのことと存じます。

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

本日、70名の新1年生が入学式を迎え、新2年生から新6年生370名は、進級した学年で始業式を迎えました。一つ上のステージでの生活が始まる時は、大変緊張するものです。が、同時にワクワクと期待に満ちた時期でもあります。子供たちが新しい学年での意欲に満ちているのも今の時期です。こうした機会を大人がしっかりととらえ、働きかけることで子供たちは大きく成長していくものであると考えます。

今年度の本校の教育目標を次のように設定しました。

《 学校教育目標 》

人権尊重の理念を基調とし、心の教育を重視するとともに、確かな学力を付け、社会の変化に対応できる心豊かな人間性と社会性をはぐくむ。そして、世界の人々に貢献できる誇りある「府中っ子」を育てる。

- 「思いやりのある子」… 豊かな発想や感性をもち、人や自然を大切にするとともに、相手の立場を考え、誰とでも仲良く協力する心豊かな子
「人間関係形成力」
- 「よく考える子」… 何のために学ぶのか自らよく考え、学ぶ力を身に付け、互いに関わり合いながら学ぶことに喜びを感じる子
「問題解決力」
- 「やりぬく子」… 心身ともに健康で、善悪を判断し、失敗を恐れず、たくましく物事をやりぬくことのできる子
「実践力」

今後も保護者の皆様、地域の皆様と連携を図りながら、子供たちの安全を第一に考え、教育目標具現化に向けた学校経営を行ってまいります。皆様のご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。